

チェックリスト①（ホール利用前提出用）

(ホール利用前提出用)新型コロナウイルス感染拡大防止対策チェックリスト

ご記入のうえ、利用当日の鍵受取時に提出してください。

主催者名 _____

催し物名 _____

利用日 令和 年 月 日 利用施設（該当施設に○）
 県民ホール 大ホール 中ホール

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用に当たっては、以下のチェックリストの条件を遵守してください。条件を守れない場合は、施設をご利用できません。

利用当日、各項目の実施状況について当館職員が現地で確認させていただくことがあります。

項	目	チェック欄 (該当に○)
1	大声での歓声、声援等がないことを前提とした催し物ですか。	はい いいえ
	「はい」と答えた方 収容率 100%以内での入場者を予定している場合、イベント開催制限の緩和に伴うリスクを軽減するための措置をとりますか。 ※国の「収容率及び人数上限の緩和を適用する条件について」参照	はい いいえ 収容率 50% 以内で実施
	「いいえ」と答えた方 入場者数は収容率 50%以内とし、十分な座席の間隔（四方を十分に空けた席配置等）を確保する対策を講じていますか。 ※同一グループ内（5名以内に限る）では座席間隔を空ける必要がないため、収容率 50%を超える場合もあります。	はい いいえ
2	入場予定者数を記入してください。 _____ 人	—
3	全国的な移動を伴うイベント又はイベント参加者が1,000人を超えるようなイベントについては、鹿児島県（業務上関係する県の担当課）への事前相談が必要です。事前相談を行いましたか。	はい いいえ 相談対象の 催しではない
4	来場者及び出演者、関係者スタッフへ次のことを呼びかけますか。 ・マスク着用，咳エチケットの励行 ・こまめな手洗い，手指の消毒 ・ソーシャルディスタンスの確保 ・大きな声を出さないこと，対面での会話は避けること。	はい いいえ

(裏面に続く)

チェックリスト①（ホール利用前提出用）

5	以下の症状があるお客様の来場，関係者の参加は控えるように，来場者，関係者へ周知していますか。 <ul style="list-style-type: none"> ・発熱，咳，のどの痛み，体のだるさ，味覚・嗅覚障害などの体調不良をお感じの方。 ・身近に，新型コロナウイルス感染症に感染の疑いがある方がいらっしゃる方。 ・その他，体調に不安がある方。 	はい いいえ
6	来場者に対し，入場時の検温を実施しますか。	はい いいえ
7	会場に手指消毒液（アルコール消毒液など）を設置しますか。	はい いいえ
8	入退場時や，公演前後・休憩中など，人と人との間隔（最低 1m，できれば 2 m）を十分に確保する対策を講じていますか。	はい いいえ
9	物販をする際は，最低 1 m の間隔で整列させ，対面販売の時は，アクリル板や透明ビニールカーテン等により購買者との間を遮蔽しますか。	はい いいえ 物販は ない
10	「三つの密」の回避等，感染防止対応のための人員を適切に配置しますか。	はい いいえ
11	舞台上，舞台裏，楽屋などで密集しないような対策を講じていますか。	はい いいえ
12	舞台上は，客席との間隔が十分に取れるようなセッティングになっていますか。	はい いいえ
13	来場者，関係者の把握はできていますか。 できていない場合（不特定多数の方を対象としている場合），来場者の追跡ができるよう，氏名，連絡先を記載してもらおう措置をとりますか。 ※名簿は主催者の責任により一定期間（1か月程度）保管してください。	はい いいえ
14	※イベント開催に当たっての感染対策をとりまとめた資料を作成している場合は，事前に当館までご提供をお願いします。 かごしま県民交流センター Fax：099-221-6640 Mail：kenmin-yoyaku@pref.kagoshima.lg.jp	—

記入日 令和 年 月 日

記入者名 _____

収容率及び人数上限の緩和を適用する場合の条件について

- 以下の措置のいずれもがイベント主催者及び施設管理者の双方において「業種別ガイドライン」により担保され、かつ、感染防止の取組が公表されている場合に、新たな目安（収容率及び人数上限の緩和）を適用することとし、それ以外の場合は、従来の目安を原則として、各都道府県が個別のイベント開催について適切に判断。

イベント開催制限の緩和に伴うリスクを軽減するための措置

- ・ **消毒の徹底**（感染リスクの拡散防止）
- ・ **マスク着用**の担保（感染リスクの拡散防止）
マスクを持参していない者がいた場合は**主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保**
- ・ 参加者及び出演者の制限（感染リスクの拡散防止）
有症状者の出演・入場を確実に防止する措置の徹底（**検温の実施**、有症状の出演者は出演・練習を控えること、主催者が**払い戻しの措置等を規定しておくこと**等）
- ・ 参加者の把握（感染リスクの拡散防止）
事前予約時又は入場時に**連絡先を確実に把握**することや、**接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスのダウンロード促進等の具体的措置**を講じること（例：アプリのQRコードを入口に掲示すること等）
- ・ 大声を出さないことの担保（大声の抑止）
大声を出す者がいた場合、**個別に注意、対応等ができるよう体制を整備**（人員を配置する等）
スポーツイベント等では、**ラッパ等の鳴り物を禁止**し、個別に注意、対応等ができるよう体制を整備
- ・ 密集の回避（イベントの入退場や休憩時間における三密の抑止）
入退場列や休憩時間の密集を回避する措置（人員の配置、導線の確保等）や**十分な換気**
休憩時間中及びイベント前後の食事等での感染防止
入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ、目安の人数上限等を下回る制限の実施
- ・ 演者・観客間の接触・飛沫感染リスクの排除
演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる
- ・ **催物前後の行動管理**（交通機関、イベント後の打ち上げ等における三密の抑止）
公共交通機関・飲食店等での密集を回避するために、**交通機関・飲食店等の分散利用**を注意喚起、可能な限り、**予約システム等の活用により分散利用を促進**

※催物等における**クラスターの発生があった場合**、都道府県は、**目安及びガイドラインの遵守状況その他の実態を把握**するとともに、主催者に感染防止対策の徹底、催物等の無観客化、中止又は延期等の協力を求める。